

かどうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

平成26年8月1日号 (No109)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

大河津可動堰改築事業竣工

大河津可動堰の改築は、信濃川の流下能力を更に向上させるため、あわせて旧可動堰の老朽化が顕著になり安全性が低下したことに対する対策として、平成15年度に事業着手しました。

平成16年の工事着手から10年をかけ、旧可動堰よりも川底を下げ、低水路の幅を広くし流下能力を向上させた新しい可動堰の建設と、右岸側に高水敷を造成し堤防の強靱化を図った可動堰改築事業が竣工しました。



大河津分水可動堰改築事業竣工式が6月29日（日）、燕市五千石（大河津分水路右岸高水敷）において、中原国土交通大臣政務官、新潟県知事（代理：副知事）、地元選出の国会議員の方々や関係自治体首長、県・市議会議員、地元自治会の方々、行政・工事関係者など、約200名の出席のもと執り行われました。

式典では、中原国土交通大臣政務官、大河津分水改修促進期成同盟会会長（新潟市長）の挨拶に続き、新潟県知事、国会議員の皆様からご祝辞をいただきました。

その後、信濃川河川事務所長より事業報告が行われ、最後に関係者及び地元保育園児により可動堰のシンボルとなる管理橋橋詰に設置した親柱の除幕が盛大に行われました。



会場の様子



新たな可動堰管理橋の橋詰めに設置された親柱。撤去した旧可動堰の管理橋高欄のコンクリートを用いて作られています。



中原国土交通大臣政務官

地元の方々とともに祝った竣工

式典終了後には、地元市民による分水太鼓の演奏及びよさこいの演舞、地元保育園の園児による稚魚の放流が行われ、事業の竣工を祝いました。



分水太鼓の演奏



よさこいの演舞



地元園児による稚魚放流

工事の経過

大河津可動堰改築事業の10年間の工事のあゆみを写真で振り返ります。



仮締切工



遮水工(地中連続壁工)



基礎工(鋼管杭)



堰柱コンクリートの打設

H18.2.20撮影



H19.5.23撮影



H20.6.10撮影



H21.5.26撮影



H23.9.16撮影



H24.3.16撮影



ラジアルゲートの製作



管理橋の桁架設



旧可動堰鋼製架台の撤去



右岸高水敷の造成

資料館トピックス

大河津資料館では月替わりで所蔵資料等の紹介を行っています。8月は「大正11年8月25日大河津分水通水」をテーマに展示します。

ぜひご覧ください。



通水前的大河津分水周辺の様子
(明治3年)



通水から2年後に行われた竣工式の
記事(大正13年)

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧ください。また、バックナンバーも合わせてご覧ください。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeiki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeiki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>